

大淀中学校だより 『清』

5月のSAYは「清」です

第 5 号
京都市立大淀中学校
令和 3年 5月13日
文責 油谷

1年生非行防止教室（4／14）

4月14日（水）1年生では非行防止教室を行いました。今回は京都市教育委員会生徒指導課から原田立志担当課長様をお招きし、講演していただきました。原田課長は教育委員会におられますが、実は現職の警察官。京都府警察の警部の方です。まずはその原田課長から「元気ですか～！元気があれば何でもできる！」と一発気合いを入れていただきました。1年生の皆さんも元気な笑顔で返事をしてくれて和やかな雰囲気での始まりでした。



最初に世の中にはいろいろなルールがあること。そしてそれを破ったときに他人に迷惑がかかってしまうこと。ルールはお互いがよりよい生活を送るために必要なものであるということなどをわかりやすくお話いただきました。そして、大切なこととして、ネット社会での落とし穴、相手が誰か分からないままでの発信により、最終的には自分自身が傷ついてしまうこと。またネットいじめで人を追い込んでしまう怖さ、匿名性が高い中で、ついつい起きてしまう悪口やかからかいなども被害を受けた時には警察に相談してもら

うことですべて特定できるという話もしていただきました。

また「困ったことがあれば、何でも学校の先生や大人に相談してね」と力強くお話し下さいました。

そして最後に、人生の中ではいくつもの分岐点があり、その都度自分で選択していかなければならないが、絶対に選んではいけない方の道がある。その道を選ばず、自分自身の素直な正しい道を選んで欲しい。ちょうど、「一」度「止」まって考えると「正」という字になる様に、自分自身の正しい道を進んで欲しいと熱く語っていただきました。1年生にとって、とても大切で充実した時間になったと思います。

仲間と協力し、相手を思いやる生活をこれからもして欲しいと思います。

主体的・対話的で深い学びについての教職員研修（4／15）



大淀中では昨年度からの2年間、京都市教育委員会の指定を受け、学力向上に向け、新学習指導要領にも掲げられている「主体的・対話的で深い学び」についての研究をしています。生徒の皆さんの学力をどの様にアップさせるか？我々教職員が一丸となって取り組んでいるところです。今回も日本全国の学校を回って講師を務められる深沢幹彦先生に來校していただき、授業力を高め、皆さんの学力向上につなげられるような話し合いをしました。3年2組の皆さんの理科の授業を教職員で見学し、その授業の中で生徒がどう考えて問題に取り組んでいるか？生徒のどこを見ていけばいいのか？一人ひとりの生徒の考えをどう受け止め

て、これからの授業に活かしていくか？議論を深めました。

私たちのこの意識は必ず生徒の皆さんに届いていくはずですよ。皆さんも頑張ってくださいね。

各種委員会認証式（4／16）

各種委員会の認証式が行われました。

評議、生活、美化、保健安全、体育、文化図書の各委員長からの授与になりました。

また生徒会本部代表として保健安全委員長からも「みんなで協力し合って、よい学級づくりをお願いします」というお話もしてもらいました。

自分の言葉で語る姿は格好良かったです。

校長からは「村の祭り酒」の話をしました。

その昔、農作物の収穫を祈念して、夏祭りをする村があり、祭りではお酒が入った大きな樽を、みんなでバーンと割って始める習慣がありました。しかしある年、お金が集まらず、お酒が買えないことになってしまいました。祭りの実行委員の人たちが困っていると、ある人からこんなアイデアが出ました。

「みんな家から少しずつお酒を持ってきて樽に入れたらどうだろう？」「それはいいアイデアだ。各家庭から一杯ずつならお酒を持ってくるだろう」とみんなが賛同しました。祭り当日、みんながお酒を持ち寄り、樽が一杯になりました。「これで夏祭りが迎えらる・・・」みんな大喜びです。

そしてバーンと樽を割ってみんなで「乾杯！」と声高らかに唱和して、一気に飲みました。



しかし、どうしたことでしょう。飲んでみたらなんとそれは「水」だったのです。
「自分一人くらいは水を入れても多くの人がお酒を持ってくればわからないだろう」とみんながタカをくくって、水を持ってきていたのです。どうですか？自分くらいは良いだろう。他の人がやってくれる。果たして世の中みんながこんな考えになってしまったらどうなってしまうのでしょうか。これを自分に置き換えてみると、自分達の学校は自分達で創る。良くする。係だけではない。みんなで協力して学級や学年、学校を良くして欲しい。という話でした。

3年生修学旅行・進路・教育課程説明会（4／22）

修学旅行説明会

信州方面 日程 6月9日（水）～11日（金）を9月23日（祝）～25日（土）に変更致します。
初日には平和学習・2日目はラフティングなどの体験学習・最終日はナガシマスパーランドといった行程や持ち物等の説明を行いました。

進路説明会

進路選択とは

1. 自己理解→能力、適性、身体状況、習慣、将来の希望など
2. 情報収集→社会情勢、高校や大学など
3. 相談決定→生徒本人および保護者と担任の連携など

進路決定までの今後の流れの説明

全日制、定時制、通信制、高等専門学校、専修・各種学校について
また公立前期、中期、後期選抜について、
専門学科や総合支援学校についてなど

さらに推薦、専願、併願の区別などを丁寧に説明しました。



教育課程説明会

新学習指導要領により評価評定が変わること

3つの観点のお話

1. 知識・技能
2. 思考・判断・表現
3. 主体的に学習に取り組む態度

授業への取り組み方などもまとめて話をしました。

2年生チャレンジ体験中止を受けての学年集会（5／10）



2年生の学年集会が行われ、6月8日～予定していたチャレンジ体験学習が中止になったことを学年主任からお話しました。

緊急事態宣言が延長されたことにより、昨年に続き、残念ながらの中止となってしまいました。生徒の皆さんも大変楽しみにしていたチャレンジ体験学習だけに、非常に残念な思いではありますが、現在の状況を考えると仕方のない判断になりました。多くの事業所様にはこのような状況にもかかわらず、快く引き受けていただき、大変感謝の思いでいっぱい입니다。今後とも引き続き宜しくお願いいたします。

その代わりとしては「大淀バザー（仮）」に取り組むことになりました。昨年度の2年生が手作りでまさに0から作ったバザーです。仮想通貨を使い、それぞれの班で商品を作り、プレゼンから販売まで行うシステムです。お祭りのお店のようなゲームや演芸などもあります。

気持ちを切り替えての新たな取組に期待したいと思います。

最後は評議員代表生徒から2年生の評議会目標の発表もありました。

「ひらけドア！ ～最幸 最協 最愛の学年へ～」というものでした。

自分達の力でできるだけやってみるという「自立」の意欲を話してくれました。

最も幸せで、最も協力し、最愛の学年にという評議会代表の熱いメッセージもとても心に残るものでした。

保護者の皆様・地域の皆様へ

3年生修学旅行の延期、2年生チャレンジ体験学習の中止、また春季総合体育大会の中止、さらに宣言期間中の部活動停止・・・昨年に続いて新型コロナにより様々な行事が中止や延期となっています。生徒のストレスは今、高いと思いますが、そんな中でも仲間を大切に、思いやりを持って頑張ってくれているこの大淀中学校の生徒みんなは本当に素晴らしいと思います。これも生徒一人ひとりの頑張りのありますが、保護者の皆様、地域の皆様の支えがあってこそだと思います。これからもどうぞ子ども達を温かく見守っていただければ幸いです。今後とも宜しくお願いいたします。

